



平成 20 年 6 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 オートウェーブ
代表取締役 廣 岡 等
会長兼社長
コード番号 2666
問合せ先 専務取締役 西 岡 文 夫
TEL (043) 250-9090

債務返済期限延長の金融支援について

当社は、この度、借入先金融機関全 6 行より債務返済期限の延長を目的とした金融支援要請に同意を頂き、本日、「債権者間協定書」の調印を終了いたしましたので下記のとおりお知らせします。

記

1. 金融支援を受けるに至った経緯

自動車用品事業を取り巻く環境が厳しいなか、近年オープンした店舗等の不振、カーナビゲーション等の標準装着化による売上減少及び競争激化による売上総利益の減少、広告宣伝費の増加による営業利益の減少等により業績悪化が続いております。

このような状況において、資金調達先である金融機関からの借入金約定返済が難しい状況となったため、借入先金融機関に対し「経営改善計画」を提出し債務返済期限の延長を要請しておりましたが、この度、同意いただきました。

2. 債務の内容

借入先：借入先金融機関全 6 行
債務の種類：借入金
債務の総額：5,369 百万円

3. 金融支援の内容

協定期間を平成 20 年 5 月より平成 22 年 7 月末日までとし、各決算期末（3 月末）における余剰資金を年 1 回、非保全借入金の割合に応じて返済する予定です。

なお、当該金融支援は、返済期限の延長であり、債務免除及び金利の減免はありません。

4. 経営改善計画の概要

(1) 返済期限の延長が必要になった原因

上記 1. 前段に記載のとおりであります。

(2) 計画期間

計画期間は、平成 21 年 3 月期から平成 23 年 3 月期までと致します。

(3) 経営改善計画の内容

店舗リストラ

不採算店舗 6 店を閉鎖します。

宇都宮店、小山店、土浦店、及びオイルボーイ 3 店（塩浜店、津田沼店、三角町店）テナント開発・余剰施設の削減により固定費の圧縮に努めます。

新山下店、たまさかい店へのテナント誘致等

営業戦略の見直し

物販を量販するための売上重視から利益重視とします。

物販主体からサービス主体に切替えます。

固定費の見直し

役員報酬カットを行います。

人件費の削減を行います。

広告宣伝費の削減を行います。

地代家賃の削減を行います。

資産売却

投資有価証券の売却を行います。

遊休不動産の売却を行います。

(4) 債務弁済計画

各決算期末の余剰資金により、上記で述べさせていただいた方法により返済を行う予定です。

5. 今後の見通し

弊社は、上記の金融支援により財務基盤の強化を図ることが可能となります。今後、「経営改善計画」を確実に達成するよう最大限努力し、事業力、収益力の強化に邁進していく所存でございます。

平成20年5月23日発表の「平成20年3月期 決算短信」記載の平成21年3月期の業績予想につきましては、経営改善計画に基づき作成しておりますので、本件については織り込み済みのため変更はありません。

以上